

平成 28 年度事業報告

狛江市シルバー人材センターは、平成 28 年 4 月 1 日に東京しごと財団と委任契約を締結し、「公益財団法人東京しごと財団狛江派遣事業所」に登録されました。

これにより、従来からの請負・委任の受託事業に加え、「臨時的、短期的かつ軽易な業務」の基本原則を守りながら、会員の皆様方の豊富な知識を活かして頂ける就業機会の場が更に拡大し、平成 29 年 2 月より新たな派遣事業登録会員 2 名に、派遣の仕事を提供致しました。

また、会員の年度会費については、保険料の一部負担の軽減により、今年度より会費は従来 of 3 千円から 2 千円となりました。

更に、狛江市北部に、10 月 17 日「いずみ支所」を開所し、6 名の会員の方に月・水・土曜日、週に 3 日の運営を委託しました。一般市民の入会案内、会員の方々の就業報告書等の受付や連絡場所として、多くの利用者の方々に好評を頂いております。

新たな地区編成がスタートして 2 年目となった今年度は、各地区担当理事、地区長、地区班長を中心に、「共働・共助・自主・自立」のシルバーの基本理念のもと、ボランティア活動や会員同士のイベント等を通して親睦を深めました。夏の「多摩川いかだレース」では、会員方々による多彩な応援団も発足でき、「いかだを作る人」、「いかだに乗る人」、「応援する人」が一致団結したお蔭で、数々の賞を頂くことが出来ました。このように会員同志の親睦が深まることにより、来年度から参入する地域に密着した介護保険事業に向けて、会員のシルバー事業への参画意識の向上が図れました。

事業実績については、会員数は、昨年より 1 名増とほぼ横ばいですが、女性会員については、昨年より 14 名の増となりました。配分金額は、民間の 2 時間を超える配分金単価の変更により、昨年より 1,710,159 円の増となり、契約金額についても、1,202,067 円の増となりました。一方、受託件数は、298 件の減、就業実人員、就業延人員、就業率共に、前年度を下回る数字となりましたが、財政面においては、国、東京都、狛江市からのご理解とご協力により、安定を保つことが出来ました。

以下、平成 28 年度事業についてご報告致します。

1 事業の概要

(年度末)

	平成28年度	平成27年度	前年度比
会 員 数	512人	511人	0.19% 増
契約金額	177,729,334円	176,527,267円	0.68% 増
配分金額	154,695,835円	152,985,676円	1.11% 増
受託件数	5,034件	5,332件	△5.91% 減
就業実人員	474人	478人	△0.84% 減
就業延人員	51,521人	52,273人	△1.45% 減
就 業 率	92.6%	93.5%	△0.97% 減

2 平成28年度事業計画の重点事項に対する報告

(1) 会員増強と会員の資質の向上

- ①市内北部に「いずみ支所」を創設し、入会相談窓口の設置により、支所を通じての入会説明会の参加者が増えました。
- ②シニア女性市民を対象とした「60歳からの輝くメイクアップ術」と題したお化粧品教室を1月19日に開催し、一般市民15名他合計24名が参加しました。その状況はジェイコムでもテレビ放映され、シルバーの知名度を高め、女性会員数は、昨年より14名の増となりました。
- ③市民総合窓口相談の高齢者就業説明相談会に平成28年10月16日に参加しました。
- ④市役所2階広場に設置された電子看板に広告の掲載を開始しました。
- ⑤会員によるホームページの更新や、市内全戸に会員募集チラシを2回配布し、会員増強に努めました。
- ⑥会員増強の現状と今後の展望についてプロジェクト活動を実施し、課題の整理を行いました。
- ⑦しごと財団や第七ブロックの研修において、会員の技術や技能の向上を図りました。
- ⑧センター独自の「接遇研修」により、会員のスキルアップと意識の向上を図りました。
- ⑨入会説明会、派遣事業説明会、役員の研修や会議において、シルバー人材センターの業務について研修を行い、会員の知識の向上に努めました。

(2) 会員に適した就業開拓及び新規事業の創設

- ①公共事業の受注拡大を図るため、狛江市に協力要請をしました。
- ②会員の緊急連絡先を記載した新たな会員証に更新する際に、会員票も更新、これにより、実際に会員が希望する仕事についての把握が出来、今後の会員に適した就業開拓の検討をしました。
- ③新規事業探索の目的で山梨県小菅村を研修訪問しました。

(3) 派遣事業への参入

- ①派遣事業の第1回説明会をしごと財団により平成28年10月17日エコルマホールの多目的室において開催。107名の会員が参加し、53名の会員が登録しました。
- ②第2回目の派遣事業説明会をセンター独自で12月16日に開催し、9名が参加し7名が登録しました。
- ③派遣の仕事が大学病院での調理現場で、平成29年2月20日よりスタートしました。
- ④市内全戸配布のチラシに、派遣事業参入への周知を図りました。
- ⑤市役所、市内事業所へ派遣事業の就業開拓をしました。

(4) 来年度から参入する介護保険事業に向けての取り組み

- ①平成28年12月22日の理事・地区長・地区班長合同会議において、狛江市から介護予防・日常生活支援総合事業について、説明をして頂きました。
- ②平成29年2月21日の理事会において、担当職員より4月から開始される生活支援総合事業についての内容の説明を行いました。
- ③市内全戸配布のチラシに、4月からの介護事業参入への周知を図りました。

(5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ①安全強化月間を設定して、安全の再確認及び安全意識の高揚を図りました。
- ②安全管理委員・支援員による、会員の就業現場巡回により、安全就業の啓発と指導を致しました。
- ③東京しごと財団の安全就業パトロール指導員と就業現場を巡回しました。
- ④東京都シルバー人材センター安全就業推進大会に参加しました。
- ⑤センターに安全ポスターや連続安全就業達成日数を掲げました。
- ⑥安全だより・安全通信を発行し、啓発記事や情報を掲載する事により、安全就業の呼びかけしました。
- ⑦会員から安全標語の募集を行い、安全就業の意識を啓発しました。
- ⑧自転車講習会や転倒予防講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図りました。
- ⑨事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めました。

(6) ボランティア活動の充実による地域社会貢献

- ①全会員に周知して、市内美化活動を行いました。

☆ 供養塚公園清掃(毎週火曜日 一年間延べ会員113名、職員40名、合計153名)

☆ 多摩川統一清掃(4月9日上流31名、下流19名、職員5名、合計55名)

☆ 狛江市クリーン大作戦(会員23名、職員4名、合計27名)

☆ 年末の狛江駅周辺清掃活動(会員51名、職員5名、合計56名)

- ②各地区班で立案した下記のボランティア活動により、地区毎のボランティア活動の充実を図りました。

☆ 第一地区

・根川地区センター清掃(5月22日)

・根川桜並木通り落葉清掃(11月29日)

・桜のライトアップ期間中における桜茶無料接待(3月29、30日)

☆ 第二地区

・緑野小学校周辺清掃(4月13日、10月18日)

☆ 第三地区

・野川地域センター周辺の除草(9月28日、3月8日)

・野川緑地公園及びメイン道路のごみ拾い(12月7日)

☆ 第四地区

・银杏通りの清掃ボランティア(毎月1回月末の月曜日に実施 8月28日、9月25日、10月30日、11月27日、12月18日、1月29日、2月26日、3月26日)

☆ 第五地区

・ふるさと納税収穫体験支援(5月21日、6月15日、7月2日、9月10日、9月11日、10月2日、10月16日、12月2日、12月3日)

・南部地域センター周辺除草(9月24日)

2 事業実施報告

(1) 普及啓発活動

区 分	実 施 内 容	回 数
シルバーこまへの発行	会員に読みやすく、興味を持ってもらえるよう内容を委員会で検討し、低コストで高品質な紙面が実現しました。	年 4 回
事務局通信の発行	全会員に対する連絡事項や就業者募集等の情報提供を行いました。	随 時
女性委員会広報誌の発行	全会員に対し、女性委員会の活動に関する各種の情報提供を行い、女性会員の増強、就業の拡充、会員の親睦を図りました。	年 4 回
安全だよりの発行 安全通信の発行	全会員に対し、安全就業に関する各種の情報提供を行い、傷害事故・交通事故等の防止を図りました。	年 2 回 随 時
リーフレット等の発行	チラシ・ポケットティッシュ等を配布し、仕事の開拓と会員増を図りました。	随 時
市内全戸チラシ配布	いずみ支所開設のお知らせと年度末に派遣事業、介護事業に参入する旨のチラシを市内全戸に配布致しました。	年 2 回
ホームページ	センターからのお知らせを、随時更新し、新しい情報を常に載せるようにしました。	随 時
市広報誌の活用	事業内容等を広報し、高年齢者就業の理解と参加を図りました。 入会説明会日を掲載し会員増を図りました。	随 時 月 1 回
街頭広報活動	狛江駅前や市内スーパー店頭にて会員募集・仕事募集のチラシ、ティッシュを配布し広報活動を行いました。	年 1 回
各種イベントへの参加	・桜まつり(こんにやくおでん販売) ・多摩川いかだレース(いかだ2艘出艇) ・市民まつり(こんにやくおでん販売) ・南部地域センターまつり(ひまわりの小物販売) 各種イベントを通してシルバーをPRし、市民の生活に役立つ身近な存在であることをアピールしました。	各 1 回

(2) 入会希望者への対応

区 分	実 施 内 容	回 数
入会説明会	センターの事業理念、事業内容、就業の仕方等を理解してもらい、センター事業の目的になじむ会員の獲得を図りました。	月1回 臨時2回
入会面談・入会研修	入会面談と入会研修を実施しました。	月1回 臨時1回

(3) 研修・講習の実施

会員の就業に関する知識・技能習得を目的とした研修・講習会等の実施

区 分	研 修 内 容	人数	
知識 習得 研修	植木剪定就業に関する安全就業研修 平成 28 年 4 月 8 日(金) 1日	2	
	新任安全管理委員会勉強会 国分寺労政会館 平成 28 年 7 月 4 日(月) 1日	2	
	安全リーダー研修 国分寺労政会館 平成 28 年 7 月 25 日(月) 1日	1	
	シルバーパス会員向け説明会 平成 28 年 7 月 25 日(月)～ 8 月 5 日(金) 各 1 日	各 1	
	安全大会 平成 28 年 9 月 30 日(金) 1日	2	
	適正就業研修 平成 28 年 10 月 24 日(月) 1日	2	
	役員経営管理研修 平成 29 年 1 月 20 日(金) 1日	2	
	会計処理 平成 29 年 1 月 20 日(金) 1日	1	
	第7ブロック シルバー人材 センター	ハウスクリーニング 平成 28 年 5 月 31 日(火) 1日	2
		事故未然防止ポイント 日野市 平成 28 年 7 月 29 日(金) 1日	6
認知症サポーター 稲城市 平成 28 年 10 月 27 日(木) 1日		3	
独自の研修・ 講習会	熱中症セミナー 狛江SC 平成 28 年 6 月 24 日(金) 1日	23	
	派遣事業研修 エコルマ 平成 28 年 10 月 17 日(月) 1日	107	
	自転車安全シミュレータ 平成 28 年 10 月 20 日(木) 1日	23	
	転倒予防講習会 南部地域センター 平成 28 年 11 月 25 日(金) 1日	25	
	派遣事業研修 狛江SC 平成 28 年 12 月 16 日(金) 1日	9	
会員接遇研修 狛江 SC 平成 29 年 3 月 24 日(金) 1日	18		

技能 研修	東京しごと財団	家事援助サービス基本	平成 28 年 4 月 26 日	2 日	1
		生活支援サービス	平成 28 年 5 月 11 日～	5 日	1
		ハウスクリーニングⅡ	平成 28 年 6 月 15 日～	2 日	1
		ハウスクリーニングⅢ	平成 28 年 6 月 27 日～	2 日	1
		ハウスクリーニングⅢ	平成 28 年 6 月 28 日	1 日	1
		植木の剪定(初級)	平成 28 年 6 月 29 日～	9 日	1
		パソコン教室運営	平成 28 年 7 月 5 日～	4 日	1
		植木の剪定(初級)	平成 28 年 9 月 28 日～	18 日	2
		家事援助 基本研修(調理)	平成 28 年 10 月 25 日～	2 日	1
		ハウスクリーニングⅡ	平成 28 年 11 月 1 日～	2 日	1
		ハウスクリーニングⅢ	平成 28 年 11 月 9 日	1 日	1
		エアコン清掃	平成 28 年 11 月 14 日	1 日	1
		パソコン出張サービス	平成 29 年 1 月 24 日～	3 日	1

(4) 会議の開催状況

定 時 総 会	1回
理 事 会	12回
三 役 会	随時
専 門 委 員 会	各12回
地 区 長 会 議	3回
地区長・班長合同会議	3回
安全支援員等合同会議	6回
仕事別グループ会議	随時
独 自 事 業 会 議	随時

その他会議等の参加

- ① しごと財団会長会議 2回
- ② 第七ブロック会長会議 2回

(5) 平成 28 年度 傷害・賠償事故報告

事故日	性別	年齢	就業内容	事故状況	程度
①平成 28 年 5 月 28 日	女性	70 代	家事援助	換気扇のパッキン紛失	
②平成 28 年 6 月 16 日	女性	70 代	清掃	頭部創傷	通院 2 日
③平成 28 年 8 月 8 日	男性	60 代	学校巡回	顔面創傷	通院 2 日
④平成 28 年 8 月 15 日	男性	70 代	清掃	靱帯損傷	通院 7 日
⑤平成 28 年 8 月 17 日	男性	80 代	古紙パトロール	胸部骨折	通院 1 日
⑥平成 28 年 9 月 27 日	男性	60 代	植木	左足損傷	通院 3 日
⑦平成 28 年 12 月 9 日	男性	70 代	襖・障子	車両事故	

上記①については、センター負担、②～⑥についてはシルバー団体障害保険、⑦については、自動車任意保険が適用されました。

(6) 会員活動の充実

☆制度の拡充

- ① 配分金単価を見直し、配分率を向上
- ② 会員のための相談日を設定 毎月第 2 木曜日

☆会員の顕彰

- ① 永年表彰 平成 28 年 6 月 7 日(火)市民センター地階ホール 会員 22 名
- ② 特別表彰 平成 28 年 6 月 7 日(火)市民センター地階ホール 会員 1 名

☆親睦イベントの開催

- ① いかだレース参加 平成 28 年 7 月 17 日(日) 2 艘出艇
- ② いかだレース祝勝会 平成 28 年 8 月 10 日(水)南部地域センター
- ③ 新年の集い 平成 29 年 2 月 24 日(金)市民センター地階ホール 会員・来賓 74 名
- ④ 各地区で独自のイベント等の開催により、会員同士の親睦を深めました。